

「耐震性」「制震性」「復元性」を兼ね備えたオールインワン耐力壁

固く耐える「耐震性」だけでなく、振動と揺れを効果的に吸収する「制震性」と、復元力間柱のしなりによって粘り強さを発揮する「復元性」を同時に備える耐力壁。

筋交いや合板などの一般的な耐力壁は、建物変形初期での剛性が非常に強いが、弾性域が極端に短いため想定外の大地震の際に倒壊する恐れがある。これに対して、本製品は非常に長い弾性域を持つため、万が一損傷した場合でも倒壊には至らないように長く粘ることができる。国土交通大臣認定取得。

【特長】

- ①強さと固さを併せ持った耐震性で変形を抑える。
- ②振動エネルギーを吸収する高い制震性。
- ③建物全体に復元能力を付加して大地震時でも元に戻り、耐力の低下を抑えて残留変形を軽減する。
- ④通常より約3倍太い復元力間柱を使用し、間柱がバネのようにしなり、粘り強さを発揮する。

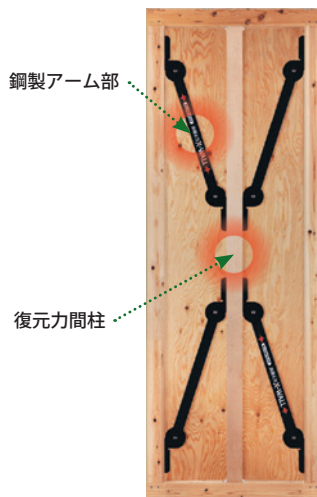
■製品仕様

・X-WALL2.8（認定番号FRM-0527-1）

壁倍率：2.8倍

主な適用条件：柱間距離（芯々）900～1,000mm

横架材間距離2,500～2,880mm



製品写真



耐力試験



国土交通大臣認定書



施工例

※2000年建築基準法改正以前の建物には設置できない場合がある

製品紹介動画を公開中



動画内の試験体は、新品で実施している。

問い合わせ先

株式会社アイ・エム・エー TEL03-3553-5400 <https://www.imanet.jp/>